

核融合炉(フュージョン・エネルギー)の 最新動向と構成材料の課題

【LIVE配信】
【アーカイブ配信】

- ◆日時：2024年05月22日(水) 10:30~16:30
【アーカイブ配信：5/23~6/6(何度でも受講可能)】
 - ◆会場：【WEB限定セミナー】※ご自宅や職場でご受講下さい。
 - ◆受講料：1名につき55,000円(税込、資料付)
- ※会員登録(無料)をしていただいた方には下記の割引・特典を適用します。
- ・1名でお申込みされた場合、1名につき**49,500円**
 - ・2名同時にお申し込みされた場合、**2人目は無料(2名で55,000円)**
 - ・ライブ配信視聴、アーカイブ配信視聴いずれも受講料は同じです。

セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

【講師】 東北大学 金属材料研究所 原子力材料工学研究部門教授 博士(エネルギー科学) 笠田 竜太 氏

【講座趣旨・プログラム】 ※詳細内容は弊社HPでご確認下さい。

人類にとって究極のエネルギー源とされる核融合炉の研究開発には70年以上の歴史がありますが、近年多くのスタートアップ企業が立ち上がり、フュージョン・エネルギー実現に向けた国家戦略が策定されるなど、これまでになく注目が高まっています。本セミナーでは、核融合炉をめぐる国内外の動向と、その実現の障壁となっている構成材料の研究開発動向について解説します。

1. 核融合エネルギー(フュージョン・エネルギー)開発の概況

- 1.1 核融合炉開発の歴史
- 1.2 原型炉開発の動向
- 1.3 今後の計画

2. 核融合炉のしくみの概要

- 2.1 核融合反応から発電までの仕組み
- 2.2 核融合炉実現に向けた諸課題

3. 核融合炉の構造健全性

- 3.1 原子炉との比較
- 3.2 中性子照射影響

4. 構造材料

- 4.1 低放射化フェライト鋼
- 4.2 酸化物分散強化合金
- 4.3 タングステン材料
- 4.4 その他

5. 関連材料

- 5.1 中性子増倍材料
- 5.2 燃料増殖材料
- 5.3 その他

6. まとめ

本セミナーは「Zoom」を使ったWEB配信セミナーとなります。Zoomを使ったWEB配信セミナー受講の手順

- 1) Zoomを使用されたことがない方は、こちら(https://zoom.us/download/client_4meeting)からミーティング用Zoomクライアントをダウンロードしてください。ブラウザ版でも受講可能です。
 - 2) セミナー前日までに必ず動作確認をお願いします。はじめかたについてはこちら(<https://www.rdsc.co.jp/files/instruction/zoom.pdf>)をご覧ください。
 - 3) 開催日直前にWEBセミナーへの招待メールをお送りいたします。セミナー開始10分前までにメールに記載されている視聴用URLよりご参加ください。
- ・セミナー資料は開催前日までにお送りいたします。無断転載、二次利用や講義の録音、録画などの行為を固く禁じます。

『核融合炉』セミナー申込書 ※ご希望の参加形式にチェックを入れて下さい⇒< LIVE アーカイブ >

会社・大学			
住所	〒		
電話番号		FAX	
お名前	所属	E-Mail	
①			
②			

●Webセミナーの受講申込みについて●

必要事項をご明記の上、FAXでお申込み下さい。上記のLIVEかアーカイブにチェックを入れて下さい。弊社から受付完了のご連絡をいたしまして請求書をお送りいたします。

セミナーお申込み後、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席下さい。代理の方も見つからない場合、営業日(土日祝日を除く)で8日前まででしたらキャンセルをお受けします。

受講料の支払いに関してはHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>

会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。

Eメール 郵送